

ノートルダム清心女子大学同窓会

会報

第60号

CONTENTS

- 2 会長挨拶
- 学長挨拶
- 4 新学部開設
- 6 2023年度 活動報告
- 7 ボランティア
- 8 学生支援事業
- 10 支部だより
- 12 総会報告
- 13 代議員名簿・文化講座
- 14 同窓会より
- 15 大学からのお知らせ
- 16 ホームカミングデーのご案内



ルルドの MARIA 像と新学棟トリニティホール

ご挨拶

ノートルダム清心女子大学同窓会 会長 横溝 洋子



この度の代議員総会における役員改選にあたりまして、会長の再任をいただきました。

身に余る大役でございますが、重責を果たすべく、学長をはじめ、理事長、諸先生方のご助言、ご指導を仰ぎながら、十八名の理事と共に今まで以上に努力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

この同窓会運営に関しまして、私達理事はボランティアで活動しています。こうした活動も役員、代議員、各支部の支部長をはじめとする、多くの同窓生の皆さまのご協力があつてこそと感謝しております。

ノートルダム清心女子大学同窓会は昨年創立七十周年という節目

を迎え、同二月に記念式典&懇親会を開催いたしました。そして母校では、七階建ての新学棟が完成し、新設された二つの学部が、この四月からスタートしました。同窓会として大きく前進しようとしている母校を支えていけるよう、皆さまと手をとりあつて応援していきたいでしょう。

例年通り、大学祭と同時開催する『同窓生の集い』と『奨学生支援バザー』ですが、参加される皆さまに、新学棟も含め大学内をゆつくりと散策して頂けるように、時間を短縮、変更して開催する予定です。学生時代に戻った気分で大学内を見学しながら、タイムスリップして頂きたいと思ひます。

そして同窓会が主催していたプレゼンテーションコンテストも、今年度から本大学の公認サークルのE.L.A.S.と一緒に開催するという形に移行致しました。

コロナ禍のあと、大学も同窓会も大きく変わろうとしています。

現在のノートルダム清心女子大学は、就職率に関しても国内でトップクラスに位置し、真面目に仕事に向かう態度も高い評価を頂いています。

これはひとえに同窓生の皆さまの多くが就職した先で、社会の中で、必要とされている存在になっていたからこそその結果です。これからもノートルダム清心女子大学を母校とする誇りを再認識し、皆さまからのご指導や助言をお聞かせ頂きながら、そして大学とも連携をとりながら、卒業生の皆さまが楽しく参加できる同窓会を目指して活動していきたいと思ひます。あわせて、それが母校の発展の一助となりますことを心より願ひしております。

さらなる飛躍に向けて

ノートルダム清心学園 理事長
ノートルダム清心女子大学 学長 津田 葵



ール・ノートルダム修道女会の創立者、聖ジュリー・ピリアートは、「社会の進化に沿って、その社会が必要としている知識を、学生たちに分かち合い、その知識を知恵に援用しながら、社会に影響を与えていくこと、これが本当の意味での教育活動です」と主張しました。それを受けて、世界及び地域社会に貢献できる大学であり続けるため、情報化、グローバル化の推進に対応した二学部二学科を開設する運びとなりました。

現代のような人が行き交う社会の中では、英語を使用するだけでは相手とのコミュニケーションは成立しないと考えた方がいいと思ひます。例えば、私たちが母語を使って日本語を、生まれたときから自然に用いているからと言って、同じ状況でアメリカにおいては全く違う局面があります。それは暗黙の規則であり、一般的にその概念を文化と呼んでいます。そのような文脈においては、言葉と同様に、文化的な規範が、これからの国際社会で重要になってまいります。

もう一つはデジタル化の社会です。こちらも私たちが知識として修得し、実際に駆使し、それを社会に応用していく責務があります。振り返ってみますと、このような課題を追求する二学部二学科を

なつかしい卒業生の皆さまに母校ノートルダム清心女子大学の現状と明日に向けて設定した道筋をお伝え致します。まず、新学部新

新しく切り拓いていくためには、職員の手を借りなければできなかつたことだと思ひます。例えば新しい学部の申請書類提出業務に関しても学内外からのデータを収集分析し、それをまとめ、資料を作成し、そしてそれをどのように文科省へ戦略的に訴えていくかを検討したり、加えて、高等学校への受容性調査、学生募集活動などと並行した実践活動は足かけ五年という月日を要しました。

新学棟の建設に関しても二〇二四年三月竣工に向けて、法人事務局をはじめとして、多くの教職員の方々が、認証評価受審など全学的に重要な任務遂行を行いながら、開設作業準備に真摯に取り組んでくださいました。

次に新学棟の名称についてです。「トリニティホール」(Trinity Hall)と命名された新学棟は二〇二四年三月、竣工いたしました。「Trinity」は日本語で三位一体と訳される、キリスト教の核心的な教義を表す用語です。

万物の創造主である父なる神は、わたしたち人間界におんひとりのキリストをお遣わしになりました。御子キリストは神と人間とを結ぶ仲介者となり、わたしたちの友となり、御父のもとから聖霊をわたしたちに送ってくださいました。そしてキリストは聖霊を通して、

学科設置について、そして、それにとりまなう新学棟についてです。

本学園の設立母体であるナミュ

わたしたちの深奥に働きかけて励まし導いてくださっています。こうして、三位一体の神がわたしたちに、まことに救いをもたらしてくださいさるのです。

ですから、「トリニティ」はまことの一致、親しい交わり、深い喜びを表しています。三位一体の神の御恵みを受けて、「トリニティホール」が多様な人々の交わりと研鑽の場となり、VUCA(バーカ・Volatility, Uncertainty, Complexity, Ambiguity)の「まじり、変動性、不確実性、複雑性、曖昧性」といった特徴からなる今の時代、柔軟かつ多様な思考、行動様式を身につける学び舎として、皆様を活用してくださるよう願ひしております。

ナミュール・ノートルダム修道女会シスター来日百周年を迎える今、私たちの学園の原点である聖ジュリーの教育理念を今一度丁寧に省察を深め、地方の小規模女子大学にとって厳しい状況にあつても、本学で学ぶ学生一人ひとりの成長を願ひ、皆さまのご協力・ご支援を仰ぎながら、感謝のうちにさらなる新たな一歩を踏み出してまいりたいと存じます。

72年ぶり 新学部設置 2024年4月 開設 『国際文化学部』『情報デザイン学部』

国際文化学部〔国際文化学科〕

Global Studies

グローバル社会を生き抜く力を育むために

シスター来日100周年となる2024年4月に開設した国際文化学部は、英語名称をFaculty of Global Studiesとしています。グローバルスタディーズとは日本社会の変化の潮流に合わせ、ここ20年ほどで徐々に定着し、学科名や研究科名としても取り入れられている新しい領域です。グローバル化の波が多方面で押し寄せ、ローカルな地域社会もまたそれへの対応に迫られています。現在の若者は、大学を卒業して企業に就職すれば、すぐにも海外の取引先との交渉の場に立たされ、公務員となれば日々多様な文化背景を持つ居住者との対話交渉能力が問われます。この新学部では、国際的な教養を身につけるとともに、このようなグローバルマインドを持ち、日本文化を深く知り、アイデンティティがしっかり確立できている人材の育成に努めていきたいと思っています。社会学、人類学、歴史学、国際法、国際政治学の各分野を専門にする教員が集い、専門領域の切り口から世界各地の文化や社会を掘り下げる地域研究を進めています。英語はもちろんのこと、8つの第二外国語を体系的に学ぶことができ、東アジア、東南アジア、環太平洋、欧州、米州、アフリカについての学びを深めることができます。

国際文化学部のカリキュラム



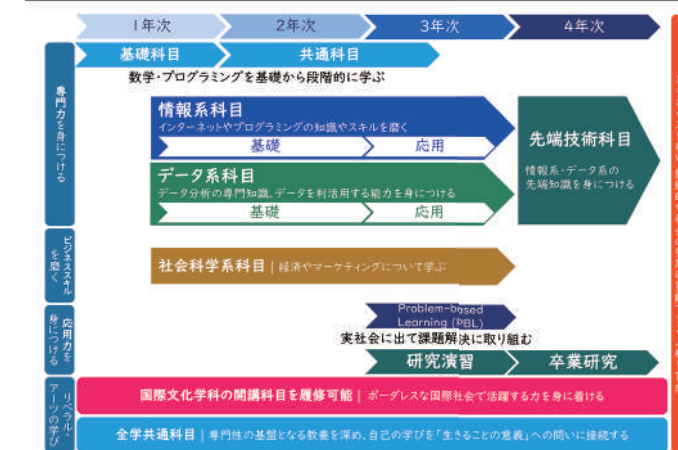
情報デザイン学部〔情報デザイン学科〕

Information and Data Science

情報とデータを使い社会をよりよくしていくことを目標に

この春、ノートルダム清心女子大学に新しい学部学科ができました。その名も「情報デザイン学部情報デザイン学科」。今の世の中、情報とデータといったデジタルの時代です。デジタルなしにはやっていけません。情報デザイン学科は情報とデータを使って社会をもっとよくしていくことを目標にしています。「デザイン」にはこの意味を含んでいます。情報と聞くと理系と思いがちですが、実際には、情報による「デザイン」には文系の考え方が欠かせません。文系の学生も歓迎します。情報デザイン学科では、デジタルシステムの実現やデータ分析を通じて、社会のもつ課題の解決、改善にあたります。そのための科目として、プログラミング科目、統計学などの数学関連科目、経営学などの社会科学科目を、時間をかけて学ぶことができます。また、Problem-based Learningという科目で、企業等がもっている課題をIT技術を使って解決するという演習を行い、社会の問題とその解決を学ぶことができます。このように情報デザイン学科では、情報科学技術に関する確かな知識技能、実践的な情報処理能力とデータ分析能力を身につけ、これらを利用しての解決に取り組み、社会のあらゆる分野で貢献する人材を育成します。

情報デザイン学部のカリキュラム



新学棟トリニティホール竣工

～国内外の学生、教職員、研究者等の交流と研鑽の場に～

キャンパス南東部に地上7階建ての新学棟「トリニティホール」が竣工しました。登録有形文化財であるノートルダムホール本館及び東棟のシンプルで機能的な美しさを受け継ぎつつ、情報化に対応した新しい施設・設備、学生の活動を重視した建物です。

大教室の増設、大人数でも少人数でもフレキシブルに利用できるコモンスペース(多目的空間)を設置しました。これは、情報化、グローバル化が進む社会において情報を活用し、積極的に学生が主体となって利用するスペースを増やし「自己形成を図る学び舎」を提供することが時代に呼応するキャンパスの在り方だと考えたためです。



3階トリニティコモンズ イベントや講演会など空間を広く大きく大人数で使用

また、情報デザイン学部専用スペースを設け、同学部の学びに必要な最新設備を備えました。PC教室の他に、演習室、実験室、デザインラボを設けています。ラボには、3Dプリンター、レーザー加工機を置き、専用スペースのラウンジとを授業の中で行き来しながら、教員と学生、学生と学生が交流しながら学びの幅を広げます。



情報デザイン学部専用スペースラウンジ



3Dプリンターを操作する教員と学生

学生が集う空間には光をふんだんに取り込み、四季を感じさせるキャンパスの銀杏並木が見渡せる設計にしています。また、学生アンケート等による学生のニーズ(食事・自習スペースや憩いの場所等の増設)を可能な限り反映しました。

シスター来日100周年

— 百年への感謝と新しい成長への挑戦を祝う —

ノートルダム清心女子大学の原点、それは「信じることを、愛することを知る」女性、ナミュール・ノートルダム修道女会創立者聖ジュリー・ピリアートの精神を实践する6名のシスターたちでした。このシスター来日100周年という節目の年を迎えるにあたって、本学の原点を振り返り、次の100年につなぐ大切なものを見つめ直します。

1924年8月、学校法人ノートルダム清心学園の設立母体であるナミュール・ノートルダム修道女会の6名のシスターがアメリカ合衆国から来岡し、カトリックの修道会シヨファイユの幼きイエズス会が経営していた清心高等女学校の経営を引き継ぎました。2024年はそれからちょうど100周年にあたります。

本学園では「百年への感謝と新しい成長への挑戦を祝う」をテーマに掲げ、100周年を祝うとともに、次世代につなぐための記念事業を学園各校が連携して行う予定です。

大学では、2024年4月に国際文化学部及び情報デザイン学部を開設し、また新学棟トリニティホールが完成いたしました。今後の取り組みについては、ナミュール・ノートルダム修道女会100周年記念実行委員会を中心に、学生及び教職員で本学建学の精神と理念を再確認し、次世代につなぐための記念事業を実施する予定です。新しい成長への挑戦にご期待いただくとともに、ご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



サンフランシスコから「宣教師特別船」とも呼ばれるプレジデント・ウィルソン号に乗船し、岡山を目指す6名のシスター。左からシスター・マリ・レイモンド、シスター・メリー・ルッソ、シスター・アグネス・セント・ジョン、シスター・マリ・クレア、シスター・フランシス・ヘレナ、シスター・エーミー・ジュリー(本学第2代学長)

プレゼンテーションコンテスト

二〇二三年九月二十四日(日)、第二十四回ノートルダムトロフィーEnglish Presentation Contestを本学ヨゼフホールA棟三階にて開催しました。当日、一次審査を通過した十名が、『Our Voices』今伝たいこと』というテーマのもと、教育や環境問題などについて、緊張の面持ちながら自分の考えを力強く堂々と発表する姿に賞賛の声が上がりました。また、本学大学生七名による司会や世界平和を訴えるプレゼンテーションに対して、来場者から高い評価をいただくなど、成功裏に終えることができました。開催にあたりましては、津田学長をはじめ、木津英語英文学科長、Kathryn Boves先生、入試広報部など各所から様々なご支援ご協力をいただきましたことを心より感謝申し上げます。



プレゼン発表



第24回 プレゼンテーションコンテスト

最優秀賞 菅野 有利菜 姫路女学院高等学校1年
2位 犬飼 絢 葉 清心女子高等学校1年
3位 田中 楓 乃 岡山理科大学附属高等学校2年 (受賞時の学年)

二〇二三年度 ホームカミング

二〇二三年度のホームカミングデー『同窓生の集い』は二〇二三年十月二十六日(土)に本学ヨゼフホールB棟三階で開催いたしました。学長をはじめ、小林副学長、本保名誉教授のご臨席を賜り、卒業五十年の二十一期二十六名を含む九十一名の同窓生が参加しました。また、今年二月にANAクラウンプラザホテル岡山にて同窓会七十周年記念式典・懇親会で上映しました、七十年にわたる同窓会の歴史や活動についてのスクリーン映像を放映いたしました。アメリカ在住の国武裕様(大・七・英)に、渡米されてからの苦労や活躍なされたお話を急遽していただきました。女性が外国で社会人として働くことのお話があり、その生き方に多くの同窓生が勇気をいただきました。同窓生一人ひとりがそれぞれの場所で自分の花を咲かせていること、素晴らしいことに改めて気づかされ、同窓生としても嬉しく、誇りに思いました。閉会後には、大学からの全面協力を頂いて、学内ツアーもあり、大変好評いただきました。

今年のホームカミングデー『同窓生の集い』は、二〇二四年十一月三日(日)の大学祭初日です。今年、大学卒業五十年(二十二期)と卒業三十年(四十二期)の方をご招待いたします。皆様のご参加をお待ちしております。



会長のあいさつ

ホームカミングからの贈り物

会場入り口に掲示された写真パネルは、五十年前の若き同期の姿でした。その姿を見た瞬間に様々なことが走馬灯のように駆け巡りました。今日まで忘れ去っていた時が甦り、若き自分との出会いでした。学内ツアーは、驚きの連続で五十年の歳月は、新学棟が増え、まさにラビリンスに入った感覚でした。面影を残す銀杏並木・中庭、人格論を学んだノートルダムホール本館の建物は、私たちを温かく出迎えてくれました。旧友との再会は、言葉に言い尽くせない感慨深いものでした。大学時代に学んだことを礎に半世紀の人生を歩んできた姿がありました。そして時空を超えた友との語らひは、かけがえのない贈り物でした。ホームカミングからの贈り物は、次の招待期の方にバトンタッチをします。最後に、この会を催すにあたり、関係者の方々に心より感謝申し上げます。(大・二十一・国青木知恵子)



大学卒業50年を迎えた21期の皆さま

ゆめ文庫

点訳絵本とは、透明な塩化ビニールシートに文章を点訳し、絵の部分も同じシートで形を切り抜き、絵本に貼り付けて、健常者と障がい者が一緒に楽しめるように工夫したものです。点訳絵本を作るためには、まず点字の基礎知識を身につける必要があります。「ゆめ文庫」には、経験豊かな先輩達がたくさんいらっしゃるので、知識がなくても大丈夫。基礎から教えていただけます。必要な道具や資料は用意されています。少しでも絵本に興味がある方は、より楽しく取り組めるでしょう。



クラブ賞贈呈式

「フリージアの会での先輩方との出会いは、私にとっての宝です。」これは、一番若い部員が私に伝えてくれた言葉です。フリージアの会は、期も科も違う、一生出会うことはなかったかもしれない同窓生たちが、教え合い学び合い、楽しく交流を続けています。私は、このような会がある同窓会を誇らしく思っています。フリージアの会の作品は、大学祭のバザーと、ルルド館に展示して販売していただきます。売上金は全額、学生たちの奨学金となります。昨年度は、これを作ってほしいという嬉しい依頼もあり、部員たちの励みになりました。また、ホームカミングの招待期の方への記念品として、ハー

トのポプリを製作し、喜ばれました。手仕事の好きな方、私たちと一緒に手芸を楽しみながら、奨学生を支援しませんか?ルルド館でお待ちしております。(大・二十六・食山本美智子)



ハートのポプリ

鍋敷き



なごやかに製作中

エンジェル会

『将来年老いて、誰かがたたくんでくれたおしめのお世話になる。今、せめて一組でもたたくう』十五年程前、全くボランティアに関心のない私が、エンジェル会に入会。旭川荘でのおしめたたみを始めました。布から紙おしめに移行する中、センターの依頼で児童院(重症心身障害児施設)で、歌・絵本の朗読と、利用者様と直接触れ合う事に。壁にぶつかって行き詰まる私を支えてくれたのは、渡辺和子前理事長でした。的確な指摘は、今も私の『軸』です。コロナで旭川荘での活動は今もまだ休止。十年前から始めたハンドベル活動、演奏依頼も増え、切磋琢磨・行きつ戻りつの上達で練習に励んでいます。ボランティアは、させてもらって『笑顔』という素敵なプレゼントをいただけます。あなたも、エンジェル会で、その一歩を踏み出してみませんか。(大・二十二・児三宅雅子)



クリスマス演奏会

ゆめ文庫 新刊目録

Table with 2 columns: Book Title and Author. Includes titles like 'ぎゅつ ジェズ・オールバラ', 'いぬのいっちゃんあきとふゆ あきさき あい', etc.



クリスマスの飾り

クッション

2023年 ハンドベル演奏活動

Table with 2 columns: Date and Event Name. Includes dates like 3月8日 新老人の会, 3月18日 早島塩津いきいきサロン, etc.

奨学生支援バザー

二〇二三年度「奨学生支援バザー」は、「ホームカミング 同窓生の集い」との同日開催で十月二十八日(土)の大学祭初日に開催いたしました。

当日は晴天に恵まれ、会場内はフリージアの会の心のこもった手づくり品、同窓生の皆様からの寄贈品や遊休品、ブランド品のセレクトコーナー、焼菓子などの食品コーナーと多彩な品々が並び、大盛況でした。

また、当日は附属小学校の運動会もあり、小さな可愛いお客様を連れられたご家族も見受けられ、大勢の方にご利用いただきました。

皆様の温かいご支援ご協力に感謝いたします。

今年度のバザーは、開催時間が変更になっています。同窓生の皆様のお越しをお待ちしています。

2024年度 奨学生支援バザー

- ◆11月3日(日) ヨゼフホールラウンジ
フリージアの会(手作り品)、マイショップ、セレクトショップ、遊休品、ブランドリユース品
10時～12時(フリージアの会のみ14時まで)
- ☆遊休品、ブランドリユース品寄贈のお願い
手作り品、遊休品、ブランドリユース品をご提供ください。
Tシャツなどの古着はご遠慮ください。
- ☆マイショップ募集
手作り品を制作しておられる方、ご自身のお店を出店しませんか?
- ◆受付期間 9月～10月11日(金)
- ◆問合せ 同窓会事務局
TEL : (086) 253-8496
Mail : rurudo@theia.ocn.ne.jp



フリージアの会手作り品コーナー



奨学生支援バザー

2023年度 寄附金・バザー協力者一覧(敬称略)



奨学金事業

奨学金制度は、昭和二十九年(一九五四年)に発足以来七十年にわたって愛と奉仕の精神に基づき、受け継がれてきました。

現在、人物、学業、成績などを考慮し選ばれた学生に、返還不要の奨学金として年額二十八万円を給付しています。また、一年生から院生まで多くの学生を対象としています。

奨学金委員会では、六月と十一月に二〇二三年度の奨学生に対し、指導報告会を行いました。回を重ねるごとに目標に向かって成長している奨学生に感動を覚えました。

また、二〇二三年十一月には、次年度の奨学生の第一次選考会が開催されました。二〇二四年一月には第二次選考会が行われ、厳正な審査のもと二〇二四年度の奨学生五名を決定しました。選ばれた奨学生には学業に役立つていただきたいと思います。

2024年度 ノートルダム清心女子大学同窓会 奨学生



2024年度奨学生証書授与式にて

2023年度 同窓会奨励賞(受賞時の学年)

団体

- ◆2023 NMUN Germany Delegates
- ◆ツボジョーワールド探検隊
- ◆陸上競技部

個人

- ◆英語英文学科
- ◆日本語日本文学科
- ◆日本語日本文学科
- ◆人間生活学科
- ◆人間生活学科
- ◆食品栄養学科



学生支援学内講座

二〇二三年度は、延べ三八五名の学生が学内講座を受講し、各種資格を取得しました。

パソコン講座・秘書検定講座とも、資格取得試験は学内で実施しました。

公務員試験対策講座及び教員採用試験対策講座は、申込者が定員に達しなかったため、残念ながら開催できませんでした。昨今の就職活動の早期化、企業志願者の増加などを踏まえて、社会の動向に留意しつつ、引き続き学生たちの就職活動の支援となる講座を実施してまいります。

● 秘書検定講座

コース	受講者数
2級	38
準1級	実施せず
合計	38

受賞しました!

2023年度 秘書技能検定 団体優秀賞

受賞しました!

- 《団体賞》2023年度オデッセイアワード
マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)
大学・短期大学部門 入賞
- 《個人賞》日本語日本文学科 3年 [MOS世界学生大会 2024] ワード部門 入賞

● パソコン資格取得講座

Microsoft Office Specialist

コース	受講者数
Word アソシエイト (一般)	115
Word エキスパート (上級)	18
Excel アソシエイト (一般)	122
Excel エキスパート (上級)	25
Power Point	92
Access	13
合計	385

● 公務員・教員採用試験対策講座

コース	受講者数
公務員試験対策講座	実施せず
教員採用試験対策講座	実施せず



支部だより

— 支部活動にご協力いただける方を募集しています —

●九州支部 (737人)

2024年9月15日(日)鹿児島にて九州支部総会・懇親会を開催致します。

前回の福岡から6年ぶりの開催となります。一人でも多くの方にご参加いただき、清心の絆を再認識、そして世代を超えた交流ができるよう役員一同準備を進めております。

秋の鹿児島で桜島とともに、皆様とお会い出来ることを楽しみにしております。



鹿児島でお待ちしております

支部長 青木美樹子

●広島支部 (1,733人)

今年度は、長らく延期となっていました第27回広島支部総会・懇親会を広島市にて開催する運びとなりました。2024年10月12日(土)の日程で、支部会員の皆さまには改めてご案内をお届けする予定です。

久しぶりの集いを楽しみに、役員一同準備を進めています。お誘い合わせの上、多くのご参加を心よりお待ちしております。



期をこえた交流に感謝♡

支部長 濱田晶子

●四国支部 (1,348人)

四国支部の同窓生の皆さまお変わりありませんか。四国支部総会が二度も中止せざるを得ない状況の中で話し合いの結果、昨年ミニ同窓会を実施しました。中津万像園の懐風亭で会食しながら話し合ったり、庭園を散策したりして交流を深めることができました。

今年度は、久しぶりに四国支部総会を11月16日(土)いまばり交流センターはーばりーで開催します。しまなみ海道絶景スポットで皆さまをお待ちしています。



同窓のご縁にありがとう

支部長 正岡ふゆみ

●岡山県支部 (17,492人)

2023年7月にANAクラウンプラザホテルで津田葵学長をはじめ、菊永茂司常務理事、横溝洋子同窓会会長、吉田行枝理事にご臨席賜り、支部総会・親睦会を開催しました。アトラクションでは、児童学科池田尚子教授によるソプラノ歌唱に魅了され、参加者全員での大学歌斉唱後も会場は余韻に包まれました。

本年度は、新学部が開設される中で役員も気分を新たに、花みずき会、次回総会・親睦会、支部会報等に丸一となって取り組んでいます。



池田先生といっしょに

支部長 大月昌子

2024年度支部長会報告



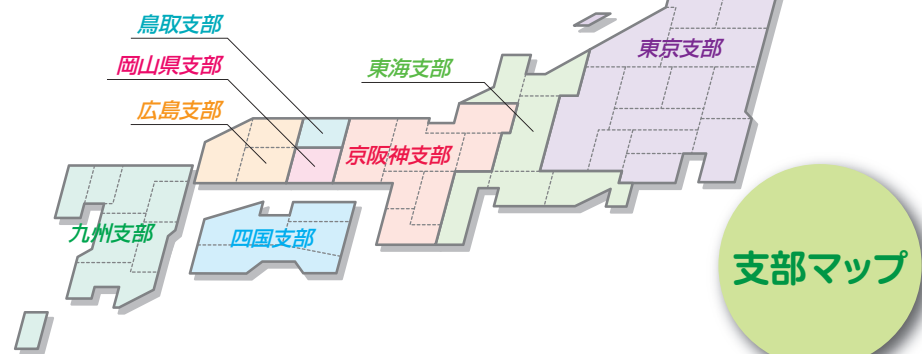
2024年5月25日(土)にノートルダム清心女子大学中央棟8階の会議室において、支部長会を開催しました。

全国9支部からお集まりいただき、2023年度の活動報告を聞き、問題点などを話し合い、有意義な時間を過ごしました。

コロナ禍が明け、支部総会も昨年度から再開しております。2024年度は以下の支部が開催予定ですので、この機会にご自身の所属する支部総会へぜひご参加ください。

2024年度支部総会開催予定表

支部名	日時	場所	招待者
京阪神支部	8月24日(土) 11:00~14:30	ホテルグランヴィア京都	津田葵学長・小林謙一副学長 本保恭子先生・小山洋子先生
九州支部	9月15日(日) 11:00~15:00	鹿児島サンロイヤルホテル	津田葵学長 Sr.高木孝子・高橋正信先生
広島支部	10月12日(土) 11:00~14:30	広島市 相生	津田葵学長
四国支部	11月16日(土) 11:00~14:00	みなと交流センターはーばりー	津田葵学長
鳥取支部	11月頃予定	未定	未定



支部マップ

★支部会費納入のお願い★

同窓生は、同窓会会則第2章第7条「会員は、すべていずれかの支部に所属するものとする」により、必ずいずれかの支部に所属することになっております(※どの支部に所属しているかは、同窓会支部規程をご覧ください)。支部会費の納入をよろしく願いたします。

※各支部の会員数は2024年5月現在のものです

●鳥取支部 (99人)

鳥取支部の皆様、そして他支部の皆様、それぞれにお元気にご活躍のことと思います。本来でしたらここで当支部の活動報告をしなければなりません。前年度、薄らいだコロナ禍状況の中、もう一年、という判断をいたしまして、活動を見送らせていただきました。同窓会を楽しみにされていた方々には大変申し訳なく思っております。今年度は徐々に開催できそうです。どうぞよろしくお願いいたします。

支部長 三輪洋子

●北海道支部ユリア会 (50人)

1986年に発足した北海道ユリア会の歴史は、2023年「北海道支部ユリア会」として、新たな一歩を踏み出しました。4年ぶりの総会は、飛行機やJRを乗り継いで、ご参加くださった同窓の皆さまと、かけがえのないひとときを過ごすことが出来ました。また、全国の支部からの、オンライン参加や応援メッセージの存在は、とても心強く、関わった全ての皆さまに、心より感謝を申し上げます。2023年函館開催は、満開の笑顔に包まれました!



新生・北海道支部へ

支部長 梅田史恵

●東京支部 (2,070人)

東京支部では、2024年4月より、支部長以下役員9名支援者3名の新メンバーに交代しました。主な活動は、年に一度の幹事会開催と支部ニュース発行、および二年に一度の支部総会・懇親会開催です。関東上信越から東北まで幅広い地域で、多くの支部会員の方が、今でも変わらない「清心スピリット」をご大切に過ごしておられます。再び皆さまが集い、心を繋ぐ機会をご案内できるよう、心を込めて対応してまいります。



東京支部新役員

支部長 坂上慶子

●東海支部 (587人)

2023年10月7日(土)にTKPガーデンシティPREMIUM名古屋新幹線口にて、第19回東海支部総会を4年ぶりに開催することができました。津田葵学長、横溝洋子同窓会会長、北川英理事にもご臨席いただき、30人ほどの同窓生と懐かしい温かい雰囲気の中行われたことに感謝申し上げます。2024年4月より、40期~48期の3人で役員を務めさせていただきます。次回の支部総会で皆様とお目にかかれる日を楽しみにしております。



第19回東海支部総会にて皆さんと笑顔の一枚

支部長 岩本千恵

●京阪神支部 (2,264人)

京阪神支部では、今年8月に「第30回総会・懇親会」を2018年以来6年ぶりに開催いたします。コロナ禍の数年間で世の中が大きく変化しており、京阪神支部として新しい時代に対処するための新しい試みも行う予定です。チャレンジングな総会・懇親会となります。役員一同、不安と期待を持ちながら皆様をお迎えする準備をしております。8月に皆様とお会いできることを楽しみにしております。



「ほほえみの輪をいつまでも」新役員

支部長 宮浦利江

Table with 3 columns: 期・科, 氏名, 氏名. Lists members for various departments.

(2024.5 現在 153名)

Table with 3 columns: 期・科, 氏名, 氏名. Lists members for various departments.

Table with 3 columns: 期・科, 氏名, 氏名. Lists members for various departments.

Table with 3 columns: 期・科, 氏名, 氏名. Lists members for various departments.

二〇二四年度代議員名簿

代議員について 年一回の代議員総会は、同窓会の最高議決機関です。総会に出席し(委任状含む)、同窓会の活動や、会のあり方を審議していただきます。



二〇二四年度同窓会代議員総会

二〇二四年度同窓会代議員総会は、令和六年五月二十五日(土)、ノートルダム清心女子大学中央棟八階会議室にて、代議員十六名、委任状出席九十名の参加で開催され、提出議案はすべて承認されました。

第一号議案

令和五年度事業報告及び収支決算承認の件

第二号議案

令和六年度事業計画及び収支予算承認の件

第三号議案

同窓会会則改定承認の件

第四号議案

次期役員選任承認の件

監査報告

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

- 1 監査の方法の概要
(1) 会計監査については、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討した。
(2) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。
2 監査意見
(1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致し、会の収支状況及び財政状態を正しく示していると認める。
(2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
(3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは会則に違反する重大な事実はないと認める。

以上

令和6年4月26日

ノートルダム清心女子大学同窓会

監査長 世良佳子
監査委員 藤原孝子
監査委員 田中恵子

2024年度 文化講座

「学びの旅を始めませんか!!」

Table with 6 columns: 講座名, 講師, 内容, 曜日・期間等, 受講料(全納), 教材費. Lists cultural courses.

※文化講座は5月開講、随時受け付けます。冷暖房費年間1,100円が受講料に含まれています。

2024年度 文化同好会

Table with 4 columns: 同好会名, 内容, 開講期間, 部員数(令和6年1月時点). Lists cultural hobby groups.

文化同好会募集!!

上記の文化同好会のように、趣味が同じ同窓生・学生が参加し、サークル感覚で楽しく活動できる同好会を随時募集しています。
趣味の例：刺繍、水彩画、イラスト、映画鑑賞、語学 など
☆申請方法などは同窓会までお問い合わせください☆

文化同好会を開いてみませんか?

申込み・問い合わせ ノートルダム清心女子大学同窓会 〒700-8516 TEL(086)253-8496
岡山市北区伊福町2-16-9 E-mail: rurudo@theia.ocn.ne.jp

二〇二四年度 役員名簿

Table with 2 columns: 役員名, 任期. Lists the board members and their terms.

大学からのお知らせ

2023年度活動報告及び2024年度の取り組みについて

ノートルダム清心女子大学同窓会会員の皆様

平素は本学の活動に多大なご支援を賜り誠にありがとうございます。本欄では2023年度本学が実施してきた諸施策について報告するとともに、2024年度の取り組み予定についてもお知らせいたします。

2023年度に実施した施策の第一は、教学面の充実です。文学研究科に英語英米文学専攻博士後期課程を開設し、新規の学生を受け入れました。また、2学部2学科設置の申請が認可され、2024年4月より国際文化学部国際文化学科、情報デザイン学部情報デザイン学科の2学科が開設されることが決定しました。新学部の設置は本学としては72年ぶりのこととなります。国際文化学科はアジアを中心とする国際的な地域研究を、情報デザイン学科は文系・理系の枠組みを超えた本学初の分野を対象とする学びを提供していきます。

第二に、施設設備の充実を行いました。最新設備を備えた新学棟トリニティホールが完成し、本年4月より利用が可能になりました。地上7階建てで、2階には学生にワンストップサービスを提供する学務部、3階には学生が活用できるコモンスペースなど、全学生に快適な教育環境を提供します。他にも既存設備の教室化、情報通信環境・設備の充実化を図っています。第三に、国際交流、地域交流の活発化です。新型コロナウイルス感染症が一段落する中、有志の学生を対象に超短期の海外(韓国)留学プログラムを試行したり、地元企業や総社市、赤磐市などと包括連携協定を締結したりするなど、国内外の地域との関係を強化しました。学生も積極的に参加をしてくれ、本学学生の積極的な姿勢を知ってもらう機会となりました。

2024年度は、20名以上の新規教員が加わりますので、文字通り新たなノートルダム清心女子大学のスタートとなります。組織面では、情報デザイン学部の設置を機に情報センターを情報教育支援センターと改称します。情報デザイン学部生だけでなく、全学生のデジタルスキルを向上させるためのサポート体制を充実させます。他にも各学科支援のための組織(学部合同研究室)を学務部の内部組織(全学合同業務センター)とし、学生のワンストップサービスの実現を目指していきます。また、年度を通じて組織の統合、見直しを進め、教員の研究を強力に後押しする組織の構想や広報体制の見直しにも取り組んでまいります。学生の心のケアや就職支援などにも一層力を入れてまいります。

本学はこれからも学生の成長を目的に諸施策に取り組んでまいります。今後も一層のご支援を賜りますよう、よろしく願いたします。



ノートルダム清心女子大学副学長(経営担当)

豊田 尚吾

2024年度 役職者の紹介

副学長 金山 勉 国際交流センター教授

ありがとうございました — ご退職の先生方 —

- 文学部教授 赤松 佳子
- 文学部教授 坂口 眞理
- 文学部教授 デイビッド・ラムジー
- 人間生活学部教授 清水 純一
- 人間生活学部教授 深谷 信介
- 人間生活学部教授 村中 李衣
- 人間生活学部教授 西 隆太郎
- 文学部准教授 キャロリン・スワスキー
- 文学部 前谷 明子
- 人間生活学部 和田 綾奈
- 英語教育センター 加藤 裕子
- 入試広報部 中村 茂喜
- 入試広報部 宮本 里美
- 学務部保健センター 近藤 福美
- 法人事務局 兼 信定

2023年度 寄付金等のお礼とご報告

卒業生の皆様には「一粒の麦」などを通じて、日頃から温かいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。2023年度も多くのご寄付を賜りました。2023年度寄付金について、以下のとおりご報告申し上げます。

- 2023年度 寄付金
- 教育研究環境の拡充 252件 6,697,080円
- 本学学生に給付する学資 3件 205,000円
- 目的は問わない 11件 1,160,223円 計8,062,303円

本学では、これからも学生支援に全力を挙げてまいります。引き続きのご支援をよろしくお願い申し上げます。

入試広報部から

2024年度 オープンキャンパスのご案内

- 2024年7月21日(日) 10:00~15:30
- 2024年8月10日(土) 10:00~15:30
- 2024年8月25日(日) 10:00~15:30
- 2024年12月14日(土) 9:30~12:00
- 2025年3月20日(木・祝) 10:00~15:30

* 事前にお申し込みのうえ、参加してください。中止・変更が生じた場合は本学公式ホームページでお知らせします。

○ 詳しくは、[本学公式ホームページ](#)をご覧ください。

入試広報部 TEL:086-255-5585(直通)

公式HP

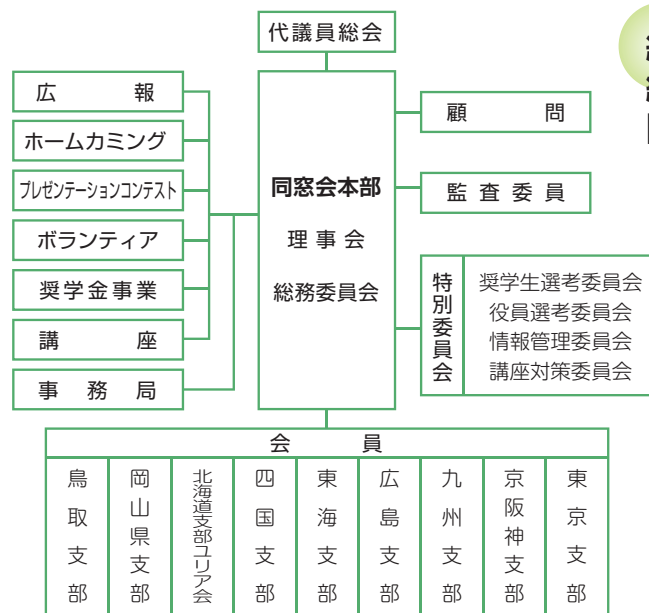


『レディ・ファンタムと灰色の夢』
集英社オレシジ文庫ノベル大賞
二〇二三年準大賞受賞
栢山シキさん(ペンネーム)
日本語日本文学専攻
気づいた時には、物語の世界にどっぷり浸っていた。
幸い家には大量の本があり、ねだれば漫画以外の本はだいたい買ってくれた。どれだけ本のめり込んでも咎められることはなかったので——否、食事や入浴や勉強の時間には厳しかったが——面白そうな本を片端から読み漁った。
私自身が持つ「本の虫」の特性以外にも、環境に助けられたところも大きいと思う。のびのびと育ててくれた両親には深く感謝している。
そのうちに自分でも物語を考えるようになり、ついには文学賞に投稿するようになった。最初の投稿から十五年、私の最初の小説が、四月十八日に発売された。もし書店で見かけるようなことがあれば、手に取ってもらえると嬉しい。

新学棟トリニティホールの竣工にあたり、同窓会より整備にあてる寄付をさせていただきます。ますますのご発展をお祈りいたします。



組織図



- 使用目的
諸会議・趣味の集まり・同期会など
- 使用できる人
① 学生・同窓生・岡山清心女子専門学校・ノートルダム清心女子大学現旧教職員(客員)及びその家族
② 附属校、姉妹校関係者及びその家族・同窓会会長が承認した者
- 使用料
(会議・会合等)4時間以内
平日:9時~16時
① ②

部屋の名称	収容人数	使用料		
		(会議・会合等)4時間以内 平日:9時~16時		
1F	第1会議室	20人	3,000円	4,000円
	第2会議室	10人	1,500円	2,000円
2F	うめ(和室)	7~8人	2,000円	2,500円
	かえで(和室)	7~8人	2,000円	2,500円
備考		超過料金 (1時間につき各料金の2割増し)		

※冷暖房費は使用料に含む

同窓会館利用のしおり

ボランティア募集中!

ゆめ文庫の活動

- 日時 第2・第4木曜日 10:00~16:00
- 場所 ルルド館 2階 第2会議室
- 内容 ①点訳絵本の作製と貸出(一般の方・岡山盲学校小学部の方)
②点訳絵本蔵書目録の作成
③「会報」の点訳(パソコン)

フリージアの会の活動

- 日時 第2火曜日・第4水曜日(10:00~14:30)
- 場所 ルルド館 1階 第1会議室
- 内容 手作り品の製作

エンジェル会の活動

- 旭川荘でのボランティア活動
・児童院・睦学園・療育園
*コロナ禍以降、活動は休止しています
- ハンドベルの活動 ルルド館
練習日 第2金曜日(10:00~)
第4日曜日(13:30~)

○活動に参加ご希望の方は、お問合せください
ノートルダム清心女子大学同窓会
TEL.086-253-8496 Mail rurudo@theia.ocn.ne.jp

住所等変更届けのお願い

住所等に変更があった場合は、すみやかに会員情報変更届けフォーム(ハガキ・FAX・Eメール)で同窓会事務局までご連絡ください。



訃報 同窓会第3代名誉会長として長きにわたりご尽力くださいました田淵禎子様が令和6年3月にご逝去されました。謹んでお悔み申し上げます。
※ご遺族様のお気持ちを尊重し、お気遣いはご遠慮いただきますようお願いいたします。

ホームカミングデー 「同窓生の集い」のご案内

令和6年11月3日(日) — 大学祭初日 —

ホームカミングデーは大学祭にあわせて開催します。
お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。クラス会にもご利用ください。

- 時 間：12:00～〔受付11:30～〕
*終了後は自由にご歓談・散策をお楽しみください
 - 内 容：村中李衣元本学教授講話
学内ツアー(未定)
 - 場 所：大学学内
 - 参加費：3,500円(昼食代含む)
 - 申込み締切：9月30日(月)まで
 - 申込み方法：会報に同封の振込用紙にて振込
- *ご参加の方は、配布資料にお名前を記載いたします。ご了承ください。



村中李衣先生プロフィール

- 山口県出身 ● 筑波大学 人間学類卒業 ● 日本女子大学大学院 家政学研究科修了
- 2014年ノートルダム清心女子大学教授着任、2024年3月退職。現在本学非常勤講師。
野間児童芸賞、坪田謙治文学賞など数々の賞を受賞。

大学22期・42期の皆様へ

ご卒業50年・30年をお迎えになられ、心よりお喜び申し上げます。皆様のご卒業50年・30年の節目の年に、「同窓生の集い」へぜひご参加ください。懐かしいキャンパスで友と再会しませんか。ささやかな記念品を用意しております。どうぞ皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。

奨学生支援バザー

フリージアの会による手作り品、セレクトショップ、遊休品、マイショップ、
またブランドリユース品もあります。ぜひお越しください。

- 時 間：10:00～12:00(終了時が変更になりました)フリージアの会のみ14:00まで
- 場 所：ヨゼフホール 1F ヨゼフホールラウンジ

注意事項：学内への車の乗り入れはできません。公共交通機関をご利用ください。

*中止・変更があった場合は、同窓会HPでお知らせします。

- お問い合わせ ノートルダム清心女子大学同窓会 〒700-8516 岡山市北区伊福町2-16-9
TEL&FAX (086) 253-8496 HP: <https://ndsu-rurudo.jp> E-mail: rurudo@theia.ocn.ne.jp

児童学科卒業生の皆様へ

「児童学科設立60周年をお祝いする会」のご案内

本年、児童学科が設立60周年を迎えました。みなさまお誘い合せて、懐かしい学び舎へぜひお越しください。
60周年のお祝い(還暦ですね)ですので、みなさまも何か赤いものを身に着けて来てくださいね♪

- 日 時：令和6年9月28日(土)10:00～12:30頃(受付9:30～)
- 会 場：大学学内(新学棟トリニティホールにて受付)
- 内 容：児童学科池田尚子教授による歌のコンサート・学生ダンスサークルによるパフォーマンス・Sr. 渡辺のスクリーン上映・練り切りアート体験など(詳細は大学HP・児童学科ブログをご覧ください：式典は開催しません)
- 参加費：2,000円(当日、受付にてお支払いください)
- 申込方法：右のQRコードからお申し込みください(申込締切9月13日まで)
- 問 合 せ：メール child2@post.ndsu.ac.jp または FAX 086-252-5348 実行委員長(児童学科長)湯澤美紀



編集後記

会報第60号をお届けします。今号は新学棟トリニティホール、新学部について掲載しています。

1階は広々と開放感あるラウンジ、その奥にはコンビニエンスストア、そして美しく使いやすいパウダールーム。各階には、自然光をとり入れた広いフロア。明るくシンプルで洗練された建物です。ノートルダム清心女子大学の伝統と自然との調和が感じられるトリニティホールにぜひ訪れてみてください。

誌面のメインカラーは松の緑です。「松」には、松の緑のごとく希望にあふれて、撓(たわ)まざる剛毅と叡智をもってという意味がこめられています。

会報編集委員一同

● 個人情報の取り扱いについて

個人情報保護法施行に伴い、本会では
情報管理委員会を設け、会員の皆様の個人
情報の適切な取り扱いに努めています。
(情報収集と使用目的)

個人情報の収集は、本会の必要な範
囲に限定し、使用目的を明確にする。
同窓会に登録されているデータは、
ノートルダム清心女子大学同窓会
からの連絡送付

● 同窓会・各支部・各部会の活動支援
● 会員確認調査

● 会員名簿の作成
の目的範囲を超えて使用及び提供は
しない。

(会員からの申請)
会員は、本人の個人情報の開示・訂正・
提供範囲の変更や削除の申請ができる。

● 題字 故・高木聖鶴

PRINTED WITH SOY INK™